2022 年 11 月 24 日
フューチャー イノベーション フォーラム

小学５、６年生が職場体験プログラム『物流の最前線』に参加
次世代型大規模物流センター「X フロンティア」を見学

フューチャー イノベーション フォーラム（事務局：東京都品川区、代表：金丸恭文・フューチャー株式会社会長兼社長、以下ＦＩＦ）は佐川急便株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：本村正秀、以下佐川急便）と 10 月 29 日（土）にＳＧホールディングスグループの次世代型大規模物流センター「X フロンティア」（江東区新砂）にて、職場体験プログラム『物流の最前線』を実施しました。本プログラムは社会のしくみや働くことについて考える「キャリア教育の場」として 2007 年よりスタートし、これまでに 230 名を超える子どもたちを受け入れてきました。3 年ぶり 13 回目の開催となる今回は、小学 5、6 年生 14 名が参加しました。

参加者は、佐川急便の仕事について学んだ後、最先端のテクノロジーが導入された物流施設 X フロンティアを特別に見学しました。施設内では大型ソーターで荷物が自動仕分けされる様子やロボティクスを活用した商品のピッキング・搬送などを見学し、貴重な美術品をはじめとした特殊輸送などについても学習しました。また、トラックの乗車体験では、環境に配慮した EV（電気自動車）トラックや CNG（圧縮天然ガス）トラック、美術品の輸送車など様々な車両に乗車しました。プログラムの最後には、社員との質問会を行い、「円安やウクライナなどの世界情勢によりどんな影響がありましたか？」や「今後 AI 技術が進化しても、人間でないとできないことはありますか？」といった質問があがり、プログラムの感想として「ロボットにより、仕事が効率化されていることが分かった」「美術品をフカフカの綿と和紙でくるんで、大切に運んでいることがわかった」「トラックそれぞれの乗り心地に違いがあった」「SDGs や災害支援に貢献していることがたくさんあってすごいとおもった」などの声が聞かれました。

ＦＩＦは、フューチャー株式会社が運営する社会貢献団体として様々な企業・団体と連携しながら社会貢献活動を行っており、活動の柱の一つである「Kids Innovation Lab」にはこれまでにのべ約 3,500 名の子どもたちが参加しています。今後も多くの子どもたちに良質な学びの場を提供することで、SDGs のゴール 4「質の高い教育をみんなに」の実現に寄与し、未来に貢献します。

【実施概要】
日　時：2022 年 10 月 29 日（土）13:00～16:00
会　場：「X フロンティア」内のＳＧホールディングスグループ各事業会社
（東京都江東区新砂 3‐2‐9）
対　象：小学 5、6 年生 14 名
プログラム：
1. 会社説明
2. 「X フロンティア」のロボット・最新設備の見学
3. トラックの見学・乗車体験
4. 社員のみなさんへ質問会
協　力：佐川急便株式会社、SG ムービング株式会社、佐川グローバルロジスティクス株式会社
フューチャー株式会社、フューチャーアーキテクト株式会社
後　援：江東区教育委員会、品川区教育委員会

■ 本件に関するお問い合わせ先
ＦＩＦ事務局
TEL：03-5740-5817　　お問い合わせ窓口 ：https://www.fif.jp/apps/contact/
URL：https://www.fif.jp　　facebook：https://www.facebook.com/fif.2006